

平成 18 年 10 月 3 日
環境局環境経済部
環境産業政策室
担当：柴田、杉野
TEL：582-2630

P C B 廃棄物処理施設の天井材一部落下について

9 月 30 日午後 1 時 30 分頃、日本環境安全事業㈱の北九州事業所（北九州市若松区響町）において、電気系統の点検時に、二次洗浄室内の天井材の一部が落下する事象が発生したとの報告がありましたので、お知らせします。

なお、今回事象による施設内部及び施設外部への P C B 漏洩は全くありません。

（別添：日本環境安全事業㈱ 報道発表資料）

平成18年10月3日

日本環境安全事業株式会社 北九州事業所

所長 千葉高生(TEL 093-752-1113)

安全対策室長 青木栄治(TEL 同上)

日本環境安全事業株式会社 (本社)

事業部長 岩田元一(TEL 03-5765-1907)

運転技術課長 齊藤 眞(TEL 03-5765-1950)

北九州PCB廃棄物処理施設の天井材一部落下について

9月30日午後1時30分頃、当事業所（北九州市若松区響町1丁目62-24）において、電気系統の点検時に、二次洗浄室の天井材の一部が落下していることが発見されました。

なお、本事象による施設内部及び施設外部へのPCB漏洩はありません。

1. 発生状況

9月30日（土）午後1時30分頃、当事業所職員が二次洗浄室天井（石膏ボード+ケイ酸カルシウム板）の一部約20m²が落下していることを発見しました。

落下による負傷者、プラント設備の損傷は認められませんでした。

2. 発生原因（推定）

現時点では、電気系統の点検時に、一時的に給気量が低下したことで、予想以上の負圧が発生したことなどが原因で、天井材の一部が破損したものと推定されます。

3. 応急対応

- (1) 二次洗浄室内での操業を停止しました。
- (2) 二次洗浄室から外部への空気の流出がないことを確認しました。
- (3) 他の箇所天井状態を確認しました(他の箇所では異常が認められなかったため操業を継続)。

4. 今後の対応

- (1) 早急に落下箇所の補修を行い、二次洗浄室での操業が再開できるようにします。
- (2) 発生の原因については引き続き調査を行い、今後の改善につなげます。

管理区域と出入運用(2F)

